

第1回 宮城県道路防災対策検討協議会(国道349号丸森町地区)の概要

1. 日 時 : 平成29年12月27日(水)
13時30分～15時

2. 場 所 : 宮城県庁1階
みやぎ広報室

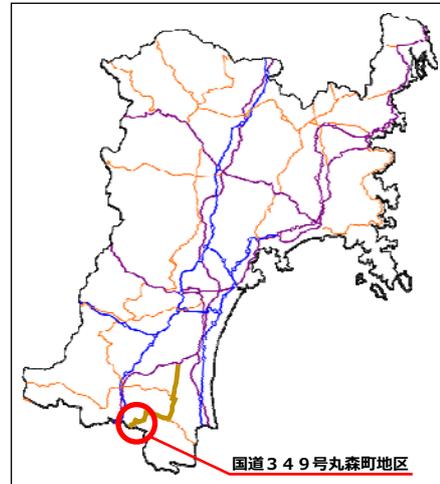
3. 出席者 :

(委員)

飛田 善雄	東北学院大学教授
菊池 輝	東北工業大学教授
遠藤 雅司	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所副所長
菅野 洋一	宮城県土木部道路課長
鈴木 聡	宮城県大河原土木事務所副所長

(オブザーバー)

木村 勝美 福島県土木部道路計画課長



4. 議事 :

- (1) 国道 349 号の概要及び宮城福島県境未改良区間の現状
- (2) 国道 349 号 未改良区間の課題
- (3) 現状と課題、必要性の整理
- (4) 今後の検討の進め方

5. 議事内容(主な意見) :

- 幅員が狭くすれ違いが出来ない区間もあり、大型車の通行が困難であることは理解。
- 降雪時、国道4号や東北縦貫道の渋滞や通行止めが多い中、国道349号は雪が少なく、代替路になり得るのではないか。
- 国道349号の迂回路となる県道等を走行した場合の所要時間や、医療機関への到達時間を整理すること。
- 次回、課題確認のため現地調査を実施し、今後、整備水準等の検討を進めていく旨について了解。